

「二月に引越すと  
言った」(いつ)

1 次の①～④に意味が合う文をそれぞれア・イから選び、記号にマルをつけなさい。

- ① 引越すと言ったのが、二月である。  
ア 二月に引越すと言った。  
イ 引越すと二月に言った。

② スイミングスクールに入るのが、七月五日である。

- ア 七月五日にスイミングスクールに入ることを決めた。  
イ スイミングスクールに入ることを七月五日に決めた。

③ 勉強をする時間が、一時間である。

- ア 勉強するように一時間叱られ続けた。  
イ 一時間勉強するように叱られ続けた。

3 次の①～③の文の――部を、それぞれの〈意味〉が確実に伝わるように直した上で、文全体を書きなさい。ただし、読点(、)を使わないこと。

① 明日になったらプレゼントするものを買に行く。

〈意味〉買いに行くのが、明日である。

② 夏休みになってから壊れた扉の修理を始めた。

〈意味〉修理を始めたのが、夏休みになってからである。

- ④ 発表するのが、月曜日である。  
ア 月曜日に発表する内容を考える。  
イ 発表する内容を月曜日に考える。

2 ①で選ばなかったほうの意味を説明します。それぞれの文の( )を埋めなさい。

① 引越すのが、( )である。  
② ( )のが、七月五日である。

③ 叱られ続けた時間が、( )である。

④ 発表の内容を( )のが、月曜日である。

③ 夕方ごろに食べたものを思い出した。

〈意味〉思い出したのが、夕方ごろである。

4 ③の①～③の文は、二とりの意味に読み取れます。指定された〈意味〉とは異なる意味を書きなさい。

①

②

③

1	月 日	点
24点満点		点
2	月 日	点
28点満点		点
3	月 日	点
24点満点		点
4	月 日	点
24点満点		点
総合得点		
100点満点		点

配点：①6点×4 ②7点×4 ③8点×3 ④8点×3

ここがポイント! 読点をつけるパターンは55～62ページ等に登場します。なお、ページ構成の都合で次ページの解説は短くなっています。もし40・41ページが難しく感じる場合は、43・45ページを先に解き、その解説(44・46ページ)を読んだから、戻ってくるとよいでしょう。

